

HCC TIMES

Vol.220
2021

10

https://sg-h.org



NPO法人 SG博友会
〒560-0085 豊中市上新田3丁目10番35号
TEL:06-6444-3030 FAX:06-6444-3552
編集元 H.C.C.事務局 石倉慎也

医療法人成和会 ほうせんか COVID-19 コンプレックス (HCC)

新型コロナウイルス感染症により全世界がパンデミックに見舞われ、国内においても2020年4月の第1波から、終わりの見えない感染症への対策を、豊泉家フェロー全員が一丸となって講じ立ち向かってまいりました。

その中でも大きな転換として、感染症拡大第3波に対して大阪府の要請に応える形で、2021年2月末より、北大阪ほうせんか病院の本館145床の改修工事を行い、民間病院では最大規模の新型コロナウイルス感染症病棟48床 COVID-19 UNIT を開設いたしました。現在は、さらに12床増床し、60床で入院医療を継続して行なっております。

第5波は、変異株であるデルタ株の感染が多く見られ、医療法人成和会いたしましたも「ほうせんか病院」並びに「北大阪ほうせんか病院」において、外来から入院医療までの一般医療を担いつつ新型コロナウイルス感染症に対する複合的な対策を、①かからない②ワクチン接種、③うつさない④PCR検査、⑤なおす⑥新型コロナウイルス感染症病棟60床、⑦ささえる⑧後遺症外来、⑨開発する⑩大学や企業との共同研究、という5つのテーマを掲げ「ほうせんか COVID-19 コンプレックス (HCC)」として対応を進めてまいります。

こうした法人の取り組みはNHK等の報道機関に何度も取り上げられ、多くの医療関係者や患者様、ご家族の皆様から称賛と感謝のお言葉を頂戴いたしました。

世界を見ても、まだまだ収束の目途が立ちませんが、今後も「オール豊泉家」として、行政機関や地域の医療機関、設備・医療機器を扱う企業など、多くの方々と連携を図りながらスピードを持って取り組んでまいります。

医療法人成和会 ほうせんか COVID-19 コンプレックス については、当院のホームページをご覧ください。

今後、皆様のご意見、ご要望にしっかりと耳を傾け、さらに進化し、邁進し続けてまいりますので何卒ご支援、御理解を賜ります様よろしくお願ひ申し上げます。

医療法人成和会 ほうせんか COVID-19 コンプレックス については、当院のホームページをご覧ください。

医療法人成和会 の統合ホームページはこちらをご覧ください。

2020年10月 ●臨床検査科へPCR検査機器を導入 ●豊泉家フェローの定期PCR検査を実施 →茨木市、箕面市等の行政機関とも連携し、介護施設や教育機関からの検査依頼の受付実施 →一般企業からの依頼も受付 実施

2021年12月 ●北大阪ほうせんか病院の敷地内に仮設テントを設置し、発熱外来を開設

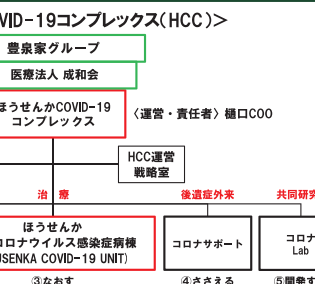
2021年2月 ●新型コロナウイルス感染症病棟(48床)開設、軽症・中等症の感染患者の入院受け入れ開始

2021年5月 ●第4波を受けて、病床を60床へ増床、重症化する感染患者に対する治療を積極的に行う

2021年6月 ●豊泉家フェローへ早期のワクチン接種を実施 ●茨木市民に対する集団接種会場への医療チーム(医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、事務等)の派遣を行い、市民へのワクチン接種を実施

2021年8月 ●第5波における多くの軽症者に対する早期治療の1つである抗体カクテル療法の実施(三島医療園における拠点医療機関として8月末より実施)

2021年9月 ●豊泉家 職域接種開始



医療法人成和会 副理事長兼COO 樋口 昌克

大阪府北東部の「三島医療園」には公的医療機関が少なく、他の医療園に比べ病床の確保が遅れている状況の中、大阪府より強い要請を受け、2021年2月末より48床の新型コロナウイルス感染症病棟を開設、同年4月末頃からの第4波での感染拡大による大阪府の再要請もあり、民間病院では最大級の60床の増床を決断いたしました。

結果として第4波では、ほぼ満床、大学病院へ搬送できない重症者も含め、多くの中等症患者の治療にあたりました。

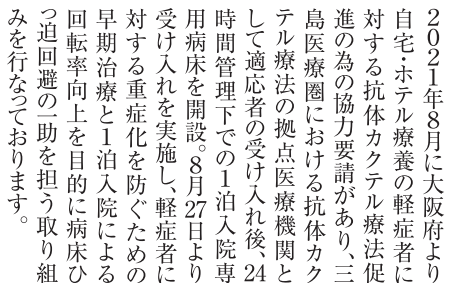
また、第5波においても一人でも多くの感染者の治療にあたる為、大阪府や近隣の医療法人成和会トピックス

2021年6月に茨木市より65歳以上の市民に対する新型コロナウイルスワクチン集団接種の協力要請があり、6月14日(月)より、茨木市役所南館9階の集団接種会場へワクチン集団接種チームの派遣を行いました。医療法人成和会の医師、看護師、薬剤師、検査技師を中心とし、受付事務や案内スタッフはオール豊泉家で各ドメインからのフェローに応援をいただきながら、月曜日(金曜日)の午後半日で茨木市民に対し、1日最大180名の接種を実施し、市内における高齢者や市民の方々のワクチン接種に最大限の支援をさせていただきます。また、豊泉家フェロー、そのご家族、ステークホルダーへの職域接種もこれまで同様迅速にグループ全体を進めております。

PCR検査 2020年10月より地域貢献、また豊泉家グループの全フェロー、そのご家族、患者様(ご入居者)ステークホルダーの皆様を守る為、新たに検査機器を導入し、臨床検査科を中心にPCR検査に取り組み進めてまいりました。同年12月より発熱外来も開始し、行政と連携を図りながら初期症状の方に対する迅速で適正な対応を行う流れを構築し、ピーク時には月に7000件以上のPCR検査、2000件以上の発熱外来の診療を実施するに至りました。

引き続きPCR検査は実施しております。少しでも不安な方は、下図QRコードよりお問い合わせ下さい。

抗体カクテル療法 第5波の感染拡大を受け、2021年8月に大阪府より自宅・ホテル療養の軽症者に対する抗体カクテル療法促進の為の協力要請があり、三島医療園における抗体カクテル療法の拠点医療機関として適応者の受け入れ後、24時間管理下での1泊入院専用病床を開設。8月27日より受け入れを実施し、軽症者に対する重症化を防ぐための早期治療と1泊入院による回転率向上を目的に病床ひっ迫回避の助を担う取り組みを行っております。



豊泉家グループ 広報戦略室 本格始動

2021年4月に発足しました、広報戦略室について改めてご案内申し上げます。私を含め、NPO法人SG博友会、豊泉家コミュニティクラブの活動を通じて、豊泉家グループの活動を広げ、豊泉家グループの発展に貢献することを目的として、豊泉家グループの広報戦略室を設立しました。この度、広報戦略室の室長を拝命し、今まで以上に「豊泉家らしさ」や「豊泉家の想い」を多くの方に伝えていけるように邁進してまいります。何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

豊泉家グループは、1995年のブランド誕生以降、新予防医療・介護・在宅生活のサービスを中心に、今日まで成長・発展を遂げてまいりました。そしてこれからも全フェロ1がベクトルをあわせ、2030年に向けて、さらにはその先の未来に向けて、新しいことを次々と手がけていきます。変化に挑戦してまいります。その中で、広報戦略室が果たすべき役割は大きいと考えております。ブランド創造は一朝一夕ではできず、日々やり続けることが何よりも重要です。今回の発足を機に、豊泉家グループ全体の広報を統合し、豊泉家ブランドを高め続けてまいります。主な役割としては、攻守両面より、ERM統合リスクマネジメントとブランドディングを掲げ、豊泉家グループ全情報の監修・発信、北摂



7市 阪神間7市 大阪市で構成していく豊泉家グリーンベルトでのOノビーのプランDを目指して、今以上に人が多く集う「人気のある豊泉家」へと進化を遂げてまいります。

4月の発足以降、ここまで豊泉家グループ統合ホームページの開設やCCR豊泉家 芦屋山手の広報等、これまでも一部ご紹介させていただき、ご覧いただいたことがある方もいらっしゃるのではないかと思います。これから本格稼働をしていく上で、更なる豊泉家ブランドの浸行を目指し、家縁に集う皆様が今よりもっと「豊泉家が好き」と思っていただけのような取り組みを進めてまいります。まだまだ未熟な部門ではございますが、皆様方のお力をお借りしながら、豊泉家の魅力を発信し続けてまいります。今後とも宜しくお願申し上げます。

広報戦略室 室長 石倉 慎也

CCR豊泉家 芦屋山手 最新情報

豊泉家グループ初の兵庫県にOPENする「CCR豊泉家 芦屋山手」について、最新の建設状況等をお伝えいたします。

ナッシングホーム豊泉家 芦屋山手(79床)・介護型ケアハウス豊泉家 芦屋山手(80床)ともに順調に外観が出来上がってきており、内装の打ち合わせも進んでいます。今回は、内装のお打ち合わせの様子をお届けいたします。

内装は、豊泉家グループ 田中治美CEO(チーフカルチャラルオフィサー)を中心に綿密なお打ち合わせの下、素敵な内装となるよう何度も打ち合わせを重ねられています。カラー見本や様々な素材サンプルに囲まれる中で進むお打ち合わせに、どのような仕上がりになるのか今からとても楽しみです。

なお、CCR豊泉家 芦屋山手の模様は、今後のTIMESで最新状況をお伝えしていきたいと思っております。

CCR豊泉家 芦屋山手 特設サイトはこちらからご覧いただけます。

広報戦略室 森永 真衣



地域貢献事業 東町オンライン夏まつり

8月21日(土)、今回は豊泉家千里体育館と同じ地域の千里東町地域自治協議会が主催する「東町オンライン夏まつり」に協力させていただきました。

世間では新型コロナウィルスが猛威を振るい、様々な催しが中止となっており、そんな中でも地域の人々が夏まつりという昔ながらの地域イベントを通じてつながることが出来るようにインターネットを活用した夏まつりを行いました。

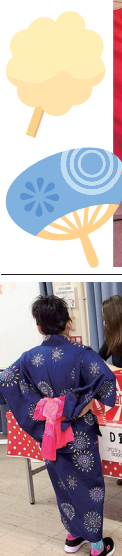
地域自治協議会役員を中心に小学校PTAの方々など、地域の皆様と協力し、試行錯誤の開催となりました。私たちは音響や照明の演出を行い、YouTubeという動画サイトへテレビ中継のように入稿し、地域の方々が自宅に居ながら同じ時間を共有できるシステムを活用し、お祭りの運営を行いました。

2021年度、豊中市内の地域主催の夏まつりの開催は、この千里東町だけで豊中市の職員の方も興味を持って見学にいられていました。今回のメインは「千里音頭」をはじめとする盆踊りです。櫓を囲んで大勢で、とはいきませんがオンラインで行うことで自宅に居ながら沢山の方向に楽しんでいただきました。また、沢山の励ましのコメントや感謝のコメントをいただくことができました。

地域が主催する伝統行事も新型コロナウィルスの影響で実施を諦めるのではなく、人々の協力と、新しい技術を取り入れることで可能になりました。

豊泉家コミュニティクラブでは、「必要があれば地域の「困った」にもお応えすべく、家縁コミュニティとしての活動を行なっております。私たちはこれからも人々の縁を大切に、地域のつながりを広げたい取り組みを進めてまいりたいと思います。

記者・竹林 晃



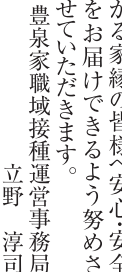
地域貢献事業 (職域接種)

豊泉家グループでは、アシストドリリングホーム豊泉家 桃山台1階デイルームにて、家縁の皆様への安心・安全を確保するため、また地域貢献の一環として職域接種を行いました。1回目の接種を9月11、12、18、19日、計4日間実施し、フェロやご入居者のご家族をはじめ、ステークホルダー、地域の皆様を対象に1,192名の方にワクチン接種を行いました。ワクチンの数に限りがある中、多くの反響をいただき、今回の職域接種が皆様にとって本当に必要な事業であることを実感しております。

今回の職域接種は医療法人成和会が運営協力している茨木市での集団接種のノウハウを基に、オール豊泉家で取り組めたことで多くの感謝の声を頂戴いたしました。10月も引き続き、2回目の接種に向けて取り組んでまいります。

まだまだ新型コロナウィルス感染症が猛威を振るう中、これまで以上の感染予防も必要となつてきております。引き続き豊泉家の縁でつながる家縁の皆様へ安心・安全をお届けできるよう努めさせていただきます。

豊泉家職域接種運営事務局 立野 淳司



豊泉家 PCR検査センター

2020年11月にOPENした、豊泉家PCR検査センターですが、2021年10月で開設して1年になります。家縁でつながる多くの方に「ご利用いただき、安心をお届けすることができております。豊泉家PCR検査センターの特徴としては、①正確性(ウィルスの感染力も分かる検査機器で判定)、②スピード(検査結果は健体到着後最短6時間)、③安心(行政検査に採用されている検査)が挙げられます。お急ぎの場合は、検体を北大阪ほうせんか病院持ち込みいただくことも可能で、不安な時間を少しでも短縮することが出来ます。

「自分や家族が発熱した場合」「身近な人が濃厚接触者になった場合」「身近な人が感染してしまつたが自身がかつた場合」などの不安を解消する為に、迷わずご利用いただけます。

また、ワクチン接種後も新型コロナウィルスに感染する場合もあり、この先もご自身が感染していないかどうかを定期的に検査することは皆様の大事なご家族、ご友人を守ることもなります。

「大切な方とお会いする」「人が集まる場所に参加する」などの際に事前に検査をしておくことで、相手の不安とリスクの軽減に繋げることが出来ます。コロナ禍を乗り切る為に、これからも上手にPCR検査をご活用いただければと思います。

◆お問い合わせ先 一般財団法人S.F豊泉家 豊泉家PCR検査センター まで TEL:012012941998

